

市議会だより

令和4年(2022年)第4回定例会
発行 船橋市議会
編集 広報委員会
発行日 令和5年(2023年)1月31日
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25
電話 047-436-3014



第3子以降の学校給食費無償化や 出産・子育て応援事業に関する補正予算案について審議・可決

『早春に魅せられて』／撮影者：中村 隆次 様／撮影日：令和2年3月1日／撮影場所：本町6丁目

年頭のあいさつ

第63代議長 わたなべ けんじ 渡辺 賢次



市民の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

一旦は、収束の兆しを見せつつも、新たな変異ウイルスの発生など、先行きの不安が消えない新型コロナウイルス感染症によって、市民の皆様が大変なご苦労をされているかと思えます。

また、昨年からは、物価の高騰も続いており、市民生活に大きな影響をもたらしていることを大変心苦しく感じているところでございます。

今後は、この物価高を克服し、皆様の生活や、事業活動への支援とともに、インバウンドの復活などにより、市内の経済が回復することを期待しております。

議会といたしましても、市民の皆様のお安全・安心に加え、皆様の生活に直結する各種施策の充実が図れるように、議会の権能を十分発揮し、皆様への支援が進められるよう取り組んでまいります。

そして、コロナ禍が収束するまでは、皆様の中で定着している「新しい生活様式」のもと、今年も多くの市民の皆様と交流したいと考えております。

皆様にとりまして、本年がご健勝で、幸多く、また、躍進の一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

令和4年第4回定例会は、令和4年11月18日から12月23日までの36日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から14議案、議員から4議案が提出され、市立船橋高等学校へ電子黒板を整備するための議案など14議案が可決されました。

今定例会の主な流れ

11/18	開会 議案・発議案提案説明	P.2
11/28~12/6	議案質疑・発議案質疑 一般質問	3、4 12~16
12/8~12/20	各委員会の審査	4、5
12/23	採決（議案等の議決） 閉会	6

その他 閉会中の委員会報告 7
会派の抱負、会派の構成 8~11

議案の概要

今定例会に提出された議案のうち、主な議案をご紹介します。
 全ての議案名と議決結果は6ページに掲載しています。
 各議案の概要は、市議会ウェブサイトをご覧ください。



引き続き新型コロナウイルス感染症対策等を実施

【第1号】令和4年度一般会計補正予算

補正額	28億4808万3千円
(内訳)	
議会費	500万円
総務費	9124万円
民生費	1億9092万円
衛生費	19億4172万4千円
農林水産業費	256万円
商工費	5200万円
土木費	8450万円
消防費	5184万円
教育費	4億2829万9千円

【主な事業内容】

新型コロナウイルス感染症対策(補正額:3億1475万円)

- 1 感染者の増加により、年度末までに不足が生じる費用を増額するものです。
検査体制確保事業
 千葉県抗原定性検査キット配付・陽性者登録センター事業における船橋市の費用負担が見込みを上回るため増額するものです。
- 2 **自宅療養者支援事業**
 自宅療養者への食料品等の配達委託費用が見込みを上回るため増額するものです。
- 3 **入院患者医療費扶助事業**
 新型コロナウイルス感染症の入院患者の医療に要した費用が見込みを上回るため増額するものです。

【第3号】令和5年度一般会計補正予算

令和5年1月から第3号以降学校給食費無償化を実施するにあたって必要な補正を行うものです。

◆市の無償化の要件

保護者が子を3人以上扶養し、1人目から数えて3人目以降の児童生徒の学校給食費を無償化する。
 ※次の①②③にすべて該当する方が対象
 ①保護者が子を3人以上扶養していること
 ②当該児童生徒が市立小・中・特別支援学校(小学部・中学部)に在籍していること
 ③生活保護制度で、学校給食費の支援を受けていないこと

市立船橋高等学校に電子黒板を整備

【第10号】電子黒板(船橋市立船橋高等学校) 物品供給
 契約の締結について

市立船橋高等学校に電子黒板を整備する契約を締結するものです。
◆契約金額 5489万円 **◆契約の方法** 一般競争入札

妊娠から出産・子育てまでの一貫した支援

【第14号】令和4年度一般会計補正予算

補正額	5億3948万6千円
(内訳)	
総務費	234万8千円
衛生費	5億3713万8千円

【主な事業内容】

国の補正予算による国庫補助金等を活用して、全ての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるように、妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援及び経済的支援を実施するため、補正するものです。

◆出産・子育て応援ギフト

◆支給対象者

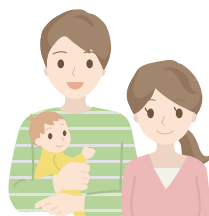
令和4年4月以降に出産されたすべての方

◆支給額

妊娠届出時に妊婦1人当たり5万円
 出生届出後に新生児1人当たり5万円

◆事業開始日

令和5年2月1日 ※事業開始日前に妊娠届をし、事業開始時点で妊娠期にある方、また出産した方へはそれぞれ申請書等を2月に順次発送予定



議案質疑

今定例会に提出された議案について、質疑したものです。議案質疑は、11/28、12/23に行われました。

日本共産党



金沢 和子



坂井 洋介

第1号

質問 今回の補正予算は総額約28億4800万円にもなるが、物価高騰や新型コロナウイルス対策に市独自の施策が見当たらない。なぜ独自の対策を組んでいないのか。

答 企画財政部長 今回の補正予算は人件費や公共施設の電気料金・ガス料金などを補正するものであるが、物価高騰対策に係るさらなる支援が必要となるときには、追加の支援を検討していきたい。
答 保健所理事 第8波に向けた準備の中で、医療体制・検査について独自の補助事業等も組み合わせ対策を講じている。
第14号

質問 新たに妊娠8か月面談を実施するものだが、市が既に実施している妊娠届出時から乳児家庭全戸訪問までの事業については国の交付金の対象となるのか。
答 保健所理事 付加的に発生する業務に係る人件費が対象となるかは詳細が示されておらず、今後の情報を確認したい。
質問 子育て支援センター増設や、待機児童対策、保育士の配置基準見直し等もあわせて提案すべきではなかったのか。
答 子育て支援部長 面談等による意見も踏まえ、子育て支援の充実に努めたい。

市政会



日色 健人

第1号

質問 県の「入院患者受入協力金」が廃止となったことに伴い、市の「疑似患者」入院受入協力金も終了したとのことだが、議会が議決した予算に基づく事業・制度を、議会に報告もなく終了することが許されるのか。議会軽視ではないか。

答 健康福祉局長 廃止を決定した時点での議会への事前のご報告を欠いていたことは適切でなかったと考えており、今後改めさせていただきたい。
質問 本制度の終了によって、当市の新型コロナウイルス感染症対策や、入院患者の受け入れに影響はないか。
答 健康・高齢部長 今回の廃止については、廃止時期等について市医師会とも情報共有を行いつつ進めてきたが、新型コロナウイルス感染症に対する治療体制も進むなか、理解を頂いたものであり、入院患者の受け入れに影響が出るものではないと認識している。

質問 代替となる医療機関支援策や新型コロナウイルス感染症対策は。
答 健康・高齢部長 県制度の補完として支援が必要となる場合には、改めて企画財政部と協議する。

無所属



はまの 太郎

第12号

質問 光風みどり園にこれまで他団体の応募がない中、利用者実態を把握し現に管理運営を担う団体よりも良い支援提案が他団体から出得ると考える理由は。

答 福祉サービス部長 知的障がい者の日中活動を行う事業者が多数あり、公募することで、競争性を確保し利用者により良い支援提案の可能性もあると考えた。
無所属
今仲 きょう子

質問 民有地であった古和釜町まちかどスポーツ広場用地を買い上げ、市の土地となる。買い上げ後の整備の方向性は。
答 生涯学習部長 仮設トイレ等の基本的な設備は現在のもので利用していく。屋外無人施設のためAEDの設置予定はない。その他、今後利用者からの声を聴きながら、必要に応じて対応を講じたい。

市民民主連合



高橋 けんたろう



池沢 みちよ

第3号

質問 物価高騰に直面する医療機関の負担軽減となる支援事業は評価するが、今後、エネルギー価格・物価高騰等の先行きが不透明で長期化のおそれがある中、今回の補正額で十分に反映されるのか。

答 副病院局長 直近のエネルギー価格の高騰など、現時点で想定しうる上昇分を見込んでおり、今年度内においては対応できるものと考えている。医療センターにおいても、引き続き財源を的確に捕捉していくとともに、機会を捉えて国などに要望していく。

質問 個人情報保護法改正により内閣府の所管である個人情報保護委員会すべてに国に管理される事が危惧される。地方自治を危うくするものではないか。
答 総務部長 個人の権利利益を保護するため、引き続き適正に取り扱っていく。
第14号
質問 妊娠時から出産・子育てまでの経済的支援を現金給付型にした理由は。
答 保健所理事 個々のニーズに合った内容を選択出来る利便性を考慮し、早急に必要な支援を届けるため現金にした。

船橋政経懇話会



杉川 浩



鈴木 和美

第6号

質問 なぜ一般職の給与は人事院勧告や国家公務員給与に準拠しており、市長等特別職の職員及び議長等の期末手当の支給率は、一般職の職員の給与改定に合わせてのものとなっているのか。

答 総務部長 情勢適応の原則、均衡の原則にのっとり、官民給与の比較にて定められた国の一般職の給与水準に倣うこととしている。期末手当の支給率については情勢適応の原則にのっとりた一般職の率に倣うものが適当と考えており、多くの自治体でも同様に決定されている。第9号

質問 職員の定年引上げによって、60歳に達した翌年度から給料が約7割になると聞いている。また、管理職や非管理職の主旨については、60歳に達した翌年度から同じ職級になる。60歳時点が基準であるため給料に差が出てくることになるが、モチベーションを保つための考えは。答 総務部長 これまで培ってきた知識や経験、専門性を発揮して活躍していただけのよくな配置等に努める必要がある。また、職員のモチベーション維持を図る研修の実施も今後検討したい。

公明党



桜井 信明

第1号

質問 「第3子以降の給食費の無償化」について、対象家庭が漏れなく申請できるようにすべきだが、対象者数は。

答 学校教育部長 当初は5千人と見込んでいたが、生活保護家庭や就学援助家庭、私立学校進学者数の確認が進む中で、約4千人程度となる見込みである。今後申請漏れがないよう周知に努める。第14号

質問 妊娠・出産時に合計10万円を給付する「出産・子育て応援事業」のうち、5万円を支給する「子育て応援ギフト」は双子や三つ子などはどう支給されるか。

答 保健所理事 新生児1人につき5万円を支給するため、双子であれば10万円、三つ子であれば15万円が子の養育者に支給される。

質問 「出産応援ギフト」はシングルマザーや離婚されているケース等の給付先はどのようなになるか。

答 保健所理事 「出産応援ギフト」は面談を受けた妊婦自身が対象となるため、妊婦名義の指定口座に振り込まれる。シングルマザーや離婚されているケースでも支給方法は変わらない。

各委員会の報告

予算決算委員会



議案第1号 令和4年度一般会計補正予算

議案の概要は2ページに掲載。

賛成

◆コロナやエネルギー料金高騰対策など、いずれも必要である。最小の経費で最大の効果を挙げられるよう要望する。

◆第3子以降の学校給食費無償化、電気・ガス料金高騰に対する歳出削減等、指定管理者の労働環境の適正化、リハビリテーション病院の機器購入について、それぞれ適切な対応を要望する。

◆補正予算の大半は緊急かつ必要性があると判断し、賛成。しかし、予算の不足を補うばかりで、物価高騰やコロナから積極的に市民生活を守るものではない。財源調整基金は標準財政規模の10%程度が適正だが、それを上回る金額の積立がある。市民生活を支えるため、財源調整基金の積極的な活用を求める。

反対

◆指定管理料について、指定期間が5年になっているが、雇用安定性や利用者へのサービス継続性の点で問題がある。

採決結果 賛成多数で可決

議案等を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。本ページではその一部をご紹介します。

総務委員会

議案第9号

職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例



地方公務員法の一部改正に伴い、職員の定年等について、所要の改正等を行うものです。

賛成

◆地方公務員法の改正による定年引上げのための必要な条例整備なので賛成するが、60歳から65歳までの職員配置の仕方については今後十分に検討していただきたい。

◆65歳までの定年延長を、令和4年から令和14年にかけて段階的にやっていくということだが、今のままではそれまでの間、再任用制度で働く方と定年延長で働く方との間で、給与面での差が出てくることから、モチベーションを保って働き続けることが非常に厳しくなってくると思う。配置を考慮するなど、できる手立では取っていただき、給与の格差については改善が必要であると申し添えて、賛成。

採決結果 全会一致で可決

健康福祉委員会



議案第12号

船橋市光風みどり園の指定管理者の指定について

社会福祉法人大久保学園を同施設の指定管理者として指定するため、議決を求めるものです。

賛成

◆高い理念と利用者の障害特性に合った自立支援のノウハウを持ち、利用者、またその家族と信頼関係が構築されている。職員の労働環境についても、担当課による調査とともに、社会保険労務士等による労働条件審査を令和6年に実施することが決まっていることも高く評価する。

◆利用者や保護者からの声を事業者、市もしっかり受け止めて、改善が必要な場合にはしっかりと対応することを要望する。

◆長年の運営実績がある大久保学園については、利用者に対し、安定的で質を確保したサービスの提供が行えると考ええる。ただ、1者入札の更新を繰り返す中で、プロポーザルによる競争で運営の公正が保てているか、また、モニタリングでチェックした詳細を公表していない現状で公正さを保てているか心配がある。公正な運営が図られるために、市民がチェックを行えるような改善を求める。

採決結果 全会一致で可決

市民環境経済委員会



発議案第1号

国民生活を守る物価高騰対策を求める意見書

賛成

◆深刻な物価高騰に国民から悲鳴が上がっている。物価高騰対策として、賃上げが鍵であることは誰もが否定をしていない。働く人が豊かになってこそ経済は強くなるので、政府による中小企業・小規模事業者賃上げのための直接支援が求められている。また、政府の対策は、部分的、一時的な価格抑制策だけが、消費税の減税こそ、全国民に対する最も有効な物価高騰対策である。また、国民の暮らしを支える社会保障の充実や教育費の負担軽減は急務だと考える。

反対

◆物価高騰などについて、今回の総合経済対策のみならず、今後とも賃金の引上げや各種負担軽減などが必要という認識は同じだが、消費税は社会保障に充てられているものであり、この減税分を穴埋めする財源がはっきりしていないので、責任ある議論とはならないと考える。

採決結果 賛成少数で否決

建設委員会



陳情第56号

海老川上流地区に「市営の調圧水槽」を建設することに関する陳情

不採択

◆調圧水槽については、そもそも想定される事業費が2300億円という、国が行うような事業である。今、県の事業として行われている海老川下流部の河床掘削や海老川調節池の整備が早く進むよう、市は県任せにせず、積極的に乗り出していくべきである。その上で、海老川下流部の浸水被害を増すおそれのあるメディアカルタウン構想そのものを中止すべきである。

◆本陳情が求めている市営の調圧水槽は巨額の費用がかかること以前に、その空間を確保できるのかという問題がある。調圧水槽から海老川に合流させると川に負担がかかるので、直接海に放流する位置に造ることとなると、実際の土地を確保しなければならぬが、現実的に住宅密集地である沿岸部への建設は難しいと思う。ただ、この陳情が出された背景に、海老川の治水に対する市民の不安があると思うので、きちんと説明会を続けて、対策することを要望する。

採決結果 賛成者なしで不採択

文教委員会



議案第10号

電子黒板(船橋市立船橋高等学校)物品供給契約の締結について

議案の概要は2ページに掲載。

賛成

◆電子黒板の導入については大いに賛同するが、あくまでGIGAスクール構想を実現するための一つの要素であり、ほかにも重要な要素としてタブレット端末なども必要。市立高校なので、県の動向を待つことなく、独自の判断ができること認識しており、いち早くGIGAスクール構想の実現に近づけていただきたい。

◆GIGAスクール構想を進めていく上で、電子黒板が必要な物である。ただし、今後はスマートフォンなどの保護者負担がなくなるよう、1人1台端末導入の検討を進めていただきたい。

採決結果 全会一致で可決



議案の議決結果										○-賛成 ×-反対			
付託委員会	議案番号	件名	会派					無所属			議決結果		
			市民民主連合	船橋政経懇話会	公明党	飛翔	日本共産党	市政会	架け橋	※1		※2	※3
予算決算	議案第1号	令和4年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第2号	令和4年度船橋市地方卸売市場事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第3号	令和4年度船橋市病院事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第4号	令和4年度船橋市下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第14号	令和4年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
総務	議案第5号	船橋市個人情報の保護に関する法律施行条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	議案第6号	特別職の職員の給与等に関する条例及び非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	議案第7号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第8号	会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第9号	船橋市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第11号	財産の無償譲渡について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第13号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議案第2号	原発の新增設、再稼働、運転期間延長方針の白紙撤回を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	否決
健康福祉	議案第12号	船橋市光風みどり園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	可決
	発議案第4号	健康保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化することについて撤回を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	否決
市民環境経済	発議案第1号	国民生活を守る物価高騰対策を求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	×	○	○	否決
文教	議案第10号	電子黒板(船橋市立船橋高等学校)物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
付託省略	発議案第3号	統一協会(世界平和統一家庭連合)と政治家との癒着に関する徹底調査及び、同団体への解散命令請求を直ちに行うよう求める意見書	○	×	×	×	○	×	×	×	○	○	否決

所属会派の○×と異なる議員

- ・ 議案第6号……市民民主連合の岡田とおる議員、斉藤誠議員は退席
- ・ 議案第11号……市民民主連合の神田廣栄議員は退席
- ・ 発議案第1号……市民民主連合の斉藤誠議員は×
- ・ 発議案第2号……市民民主連合の高橋けんたろう議員、神田廣栄議員、斉藤誠議員は×
- ・ 三橋さぶろう議員、岡田とおる議員は退席
- ・ 発議案第4号……市民民主連合の高橋けんたろう議員、岡田とおる議員、つ magari 俊明議員、神田廣栄議員は退席
- ・ 議案第1号～第14号、発議案第1号～第4号……船橋政経懇話会の滝口宏議員は欠席

陳情の議決結果										○-賛成 ×-反対			
付託委員会	受理番号	件名	会派					無所属			議決結果		
			市民民主連合	船橋政経懇話会	公明党	飛翔	日本共産党	市政会	架け橋	※1		※2	※3
健康福祉	陳情第53号	飯山満駅ホーム直結の船橋市立医療センターの移転計画に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第54号	带状疱疹ワクチン(シングリックス)接種への公的補助に関する陳情	○	×	○	×	○	×	×	×	×	○	採択送付
市民環境経済	陳情第55号	国に対し「消費税インボイス制度の中止を求める意見書」の提出を求める陳情書	○	×	×	×	○	×	×	○	×	○	不採択
	陳情第10号	町会自治会への活動補助・支援に関する陳情(継続審査事件)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	継続審査
	陳情第11号	町会自治会活動の補助に関する陳情(継続審査事件)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	継続審査
建設	陳情第56号	海老川上流地区に「市営の調圧水槽」を建設することに関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第57号	建築工事に関する陳情書	×	×	×	×	退席	×	×	×	×	×	不採択
文教	陳情第58号	船橋の歴史教育と歴史発信に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第59号	子どもの「マスク着用のない場面」の徹底、黙食の緩和を求める陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	不採択
	陳情第60号	化学物質過敏症の周知に関する陳情	○	×	×	×	○	×	×	×	×	○	不採択

所属会派の○×と異なる議員

- ・ 陳情第58号……市民民主連合の朝倉幹晴議員は○
- ・ 陳情第60号……市民民主連合の高橋けんたろう議員は退席
- ・ 陳情第10号、第11号、第53号～第60号……船橋政経懇話会の滝口宏議員は欠席

※1～※3の議員名については、8ページの「会派の構成」をご参照ください。

閉会中の委員会報告



議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

議会運営委員会



第4回定例会の会期や審議日程、新型コロナウイルス感染防止対策等について協議・決定しました。
11月15日 会議
 ・第4回定例会の審議日程等について

総務委員会



令和4年度版将来財政推計及び船橋市DX推進計画アクションプランについて、所管課から説明を受け、質疑を行いました。
10月21日 会議
 ・令和4年度版将来財政推計について
 ・船橋市DX推進計画アクションプランについて

健康福祉委員会



法人の経営状況報告について参考人から、健康スケールの結果データを用いた事業評価について理事者から、説明を受け、質疑を行いました。また、東京都北区及び足立区を視察し、いわゆるごみ屋敷対策について、担当者から説明を受け、質疑を行いました。

- 10月12日 会議**
- ・法人の経営状況報告について
 - ・健康スケールの結果データを用いた事業評価について
 - ・行政視察について
- 11月2日 視察**
- ・東京都北区(いわゆる「ごみ屋敷」対策について / 高齢者あんしんセンターサポート医事業について)
 - ・東京都足立区(ごみ屋敷対策事業について)



東京都足立区での視察の様子

市民環境経済委員会



京都府亀岡市では、かめおかプラスチックごみゼロ宣言プロジェクトについて、説明を受け、質疑を行いました。その後、庁内の給水スポット等を見学しました。三重県水産研究所鈴鹿水産研究室では、あさりの碎石覆砂事業について、説明を受け、質疑を行いました。三重県桑名農政事務所では、三重県の桑員地域における六次産業化の取組について、説明を受け、質疑を行いました。

- 10月20日、21日 視察**
- ・京都府亀岡市(かめおかプラスチックごみゼロ宣言プロジェクト)
 - ・三重県水産研究所鈴鹿水産研究室(あさりの碎石覆砂事業)
 - ・三重県桑名農政事務所(六次産業化の取組)



京都府亀岡市での視察の様子

広報委員会



市議会だより252号の掲載内容や今後の議会見学会・意見交換会について協議・決定しました。また、広報広聴の新たな試みとして、東葉高等学校において出前講座を実施しました。当日は、市議会の仕組み・役割などの紹介や映像による市議会の施設見学、質疑応答を行いました。

- 10月4日 会議**
- ・令和4年第3回定例会市議会だより252号について
 - ・市議会だよりの議案の概要ページのレイアウトについて
 - ・今後の夏休み小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会について
 - ・船橋学園東葉高等学校への出前講座について
 - ・広報委員会の協議事項について(市民向け出前講座や意見交換会について)
 - ・その他(9月16日(金曜日)の健康福祉委員会及び予算決算委員会健康福祉分科会の録画中継について / 地方議会活性化シンポジウム2022について)

11月8日 出前講座
議会出前講座(学校法人船橋学園東葉高等学校)



東葉高等学校での出前講座の様子

会派の抱負

市民民主連合



岡田 とおる 高橋 けんたろう 朝倉 幹晴 つまがり 俊明 三橋 さぶろう
池沢 みちよ 斉藤 誠 神田 廣栄 川井 洋基 浦田 秀夫

明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの影響と急激な物価高騰により、市民生活は大きく一変しました。市民民主連合は、格差のない、安心して暮らせる、より良い船橋をつくる志を持つ10人の議員で構成されています。自由と共生、そして未来への責任で船橋のより良い未来を築いてまいります。

会派の構成

(令和4年12月23日現在)

無所属 はまの太郎※1 今仲きい子※3	架け橋 林 利憲 大矢 敏子	市政会 渡辺 賢次 日色 健人	日本共産党 神子そよ子 松崎 さち 岩井 友子	飛翔 宮崎なおき 石川りょう 大沢ひろゆき	公明党 上田 美穂 桜井 信明 松橋 浩嗣 石崎 幸雄 鈴木 いくお	船橋政経懇話会 長野 春信 いとう 紀子 島田たいぞう 佐々木克敏 滝口 宏	市民民主連合 川井 洋基 三橋さぶろう 岡田とおる 朝倉 幹晴 神田 廣栄
小川 友樹※2	小平 奈緒	滝口 静一 中村 雄馬	坂井 和洋 金沢 和洋	米原まさと 佐藤つぐみ 齊藤 和夫	鈴木 心一 木村 修 橋本 裕次	浅野 賢也 藤代清七郎 杉川 浩 鈴木 俊美 七戸 治	高橋けんたろう 池沢みちよ つまがり俊明 浦田 秀夫 斉藤 誠

会派の抱負

船橋政経懇話会



滝口 宏 藤代 清七郎 浅野 賢也 鈴木 和美 いたう 紀子
佐々木 克敏 七戸 俊治 長野 春信 島田 たいぞう 杉川 浩

新春のお喜びを申し上げます。

日頃より市民の皆様にはご理解ご協力を賜りありがとうございます。
私たち船橋政経懇話会は保守系議員で構成される市議会最大会派です。
経験豊富な議員がしっかりとサポートし所属議員がそれぞれの強みを活かせるように会派一丸となって市民生活の向上に取り組めます。
市民の皆様と共に船橋市発展のため一歩ずつ着実に前へ進んでまいります。
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



今仲 きい子

無所属

研鑽を積み尽力することを決意すると共に、皆様にとって幸多き一年となることをお祈り致します。



小川 友樹

無所属

不屈の精神で弱い人を
守ってまいります。
今年も
よろしく
お願いいたします。



はまの 太郎

無所属

子ども達に、お年寄りに、
障がいのある人にも
ない人にも、
やさしい街づくりを目指
します。

会派の抱負



公
明
党

木村 修 松橋 浩嗣 鈴木 心一 桜井 信明
橋本 和子 石崎 幸雄 鈴木 いくお 松崎 裕次 上田 美穂

新年あけましておめでとうございます

新型コロナウイルス感染拡大や物価高騰、電気・ガス代の値上げなどが市民の皆さまの生活を脅かしております。

私たちは、国会議員や県議会議員と密に連携を取り、スピード対応で皆さまの市民生活を「断じて守る」決意です。

市民の皆さまにおかれましては、お体を大切に、ご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

明けましておめでとうございます

市政発展のため、
今年も力を合わせて働きます。
新しい年が市民の皆様にとり
幸多いものとなるよう
お祈りいたします。

市 政 会



中村 静雄 日色 健人 渡辺 賢次 滝口 一馬

会派の抱負

昨年、ロシアのウクライナへの侵攻、世界的な物価高騰、円安、新型コロナウイルス第8波への突入など、大変な年となりました。我が会派では様々な問題に対し、市民生活の支えになるよう議論を重ねてまいりました。本年も皆さまのお役に立つため、熱意を持って取り組んでまいります。

飛 翔



大沢 ひろゆき 宮崎 なおき 米原 まさと
石川 りょう 齊藤 和夫 佐藤 つぐみ

大型開発よりも 市民の暮らし応援の市政へ

大軍拡・大增税に立ち向かい、コロナ禍と物価高騰から市民を守るため、賃上げや消費税減税、学校給食の無償化など子育て負担軽減、公的保険料の引き下げ、年金引き上げ、検査・医療体制の拡充などに取り組みます。みなさんと力合わせ、今年もがんばります。

日 本 共 産 党



金沢 和子 松崎 さち
神子 そよ子 岩井 友子 坂井 洋介

新春のお喜びを 申し上げます。

新型コロナウイルス感染症を始め、社会不安が大きくなる中、我々は市民の方との架け橋となり、皆様の声を活かしたまちづくりを目指してまいります。



林 利憲 小平 奈緒 大矢 敏子

架 け 橋

一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、将来の方針等の所信や疑問をただし、あるいは報告や説明を求めるものです。一般質問は、11月30日から12月2日まで、5日および6日に行われました。

企画・財政

メデイカルタウン実現方針

日本共産党 岩井 友子

質問 方針では構想で示された健康に関する施策が悉く消えてしまっている。メデイカルタウンという文意は取下げを。
答 企画財政部長 今後進めていく過程で活用する方針として定めたものである。

JR南船橋駅南口市有地の活用

架け橋 大矢 敏子

質問 ドッグランやペット同伴エリア等、動物と共存できる場所の設定は。
答 企画財政部長 ペット同伴エリアの策定を現在検討中と事業者に聞いている。

選挙支援カードの導入

公明党 橋本 和子

質問 生きづらいさを感じている方や高齢者は、投票所で戸惑っているところにいきなり声を掛けられてパニックになることもある。札幌市のような選挙支援カードがあれば、不安にならずに投票ができるのではないかと。
答 選挙管理委員会事務局長 今後4月に予定されている統一地方選挙に向け、選挙支援カードの導入を検討する。

市役所本庁舎

飛翔 米原 まさと

質問 市役所本庁舎1階美術コーナーにある展示ボードをきれいに出来ないかと。

答 企画財政部長 新しい展示ボードの購入に向けて準備を進めている。

防災

Jアラート

船橋政経懇話会 島田 たいぞう

質問 緊急一時避難施設の周知が必要ではないか。また、シエルターの整備は。
答 市長公室長 周知方法を検討する。シエルターの設置は国の動向を見る。

生活・安全

市役所窓口の決済手段

公明党 木村 修

質問 交通系電子マネー以外の導入は。
答 市民生活部長 コード決済などの導入を、他団体の事例を参考に検討したい。

ボランティア団体等への支援

飛翔 米原 まさと

質問 今後どう支援していくのか。
答 市民生活部長 先進事例等研究する。

道路を横断する歩行者の保護

市政会 滝口 一馬

質問 不幸な横断歩道上の事故が撲滅されるよう、市として横断時の手上げを啓発するべきと考えるが、見解を伺う。
答 市民生活部長 令和3年に交通の教則が改正され、信号機が無い場所での横

断時は手上げ等で運転者に意思を伝える事が記載された。引き続き交通安全教室では手上げ等について周知啓発に努める。



令和4年4月に湊町小学校で開催された交通安全教室の様子

町会・自治会への支援策

船橋政経懇話会 佐々木 克敏

質問 市が考える町会の負担とは何か。
答 市民生活部長 市からの依頼事項に対する役割を担っていたり、ことなどが、負担に繋がっていると考えている。

質問 町会・自治会からも、制度ボランティアの選出方法については是正を求めたいのか。
答 市民生活部長 特に法律に定められていないのに町会長が全て責任を負うようなスキームは絶対にやめていただき

たいが、市の考えを伺う。

答 市民生活部長 制度ボランティアの選出については、各々所管している部署から、必要があつてお願いしているものと認識している。ただ、指摘の通り非常にご負担をおかけしていることも理解している。この件についてはそれぞれの所管ときちんと協議をして、負担軽減に向けてしっかりと検討させていただきたい。

町会・自治会の活動

船橋政経懇話会 鈴木 和美

質問 事例集を作り参考にしては。
答 市民生活部長 事例の紹介も含め、持続的な活動の支援を検討していく。

自転車無謀運転、違反運転

市民民主連合 神田 廣栄

質問 本市内でも危険な運転が見られる。警察と協議して、早急に取り締まり、赤切符を交付するよう求めるが、見解は。
答 市民生活部長 交通安全教室の実施や、広報紙・SNS等での広報啓発活動、警察等の関係機関と連携した街頭キャンペーンの実施等により、引き続き自転車の安全で適正な利用の促進に努める。

子育て・健康・福祉

手話言語条例の制定

船橋政経懇話会 島田 たいぞう

質問 条例や手話視点での計画策定を。

答 福祉サービス部長 当事者団体の声を聞きながら普及・理解促進に取り組む。

市民後見人
船橋政経懇話会 杉川 浩

質問 今後、高齢者の増加に伴い地域住民による認知症の方等の権利擁護に関する理解や助け合いの意識が期待される時代となり、市民後見人の養成が必要である。どのように取り組んでいくのか。

答 健康・高齢部長 今後、高齢分野も含めた市民後見人の養成事業を実施することについて検討してまいります。

保育の充実を
船橋政経懇話会 鈴木 和美

質問 インクルーシブ保育推進にはしっかりとした体制づくりが必要。見解は。

答 子育て支援部長 研修も積極的に取り入れ、引き続き参加を呼びかける。

質問 利用調整基準早見表の見直しを。

答 子育て支援部長 今後の社会情勢、状況変化に応じ、見直しを含め検討する。

高齢者施設の整備
公明党 松崎 裕次

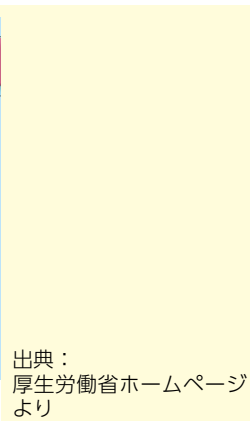
質問 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金の円滑な活用を支援すべき。

答 健康・高齢部長 対象となる各事業者に対象事業などの周知を行っていく。

子宮頸がん予防ワクチン
公明党 上田 美穂

質問 明年4月9日個々無償化に合わせ対象者へ再度個別通知する計画は。

答 保健所理事 見直しを検討したい。



HPVワクチンのリーフレット（詳細版）

保育園における医療的ケア
公明党 鈴木 いくお

質問 自己導尿が出来ることで生活が向上するので、主治医、園長、担当看護師、保護者で必要性を協議したのか、主治医からの意見も含め伺う。

答 子育て支援部長 直近でも主治医から指示書の提示があり保護者、保育園、公立保育園管理課の三者で医療的ケアについて協議した。今後も安全面を第一に、主治医の具体的な指示に基づき対応する。

動物行政の諸課題
飛翔 齊藤 和夫

質問 飼主のいない猫のTNR事業において、リターン後の猫の管理は、動物

愛護の観点だけでなく、繁殖抑制という目的からしても重要と考えるが見解は。

答 保健所理事 TNR活動と地域猫活動とのほごまの事象は存在していると思われる。そのような場合は、地域住民が地域の実情に応じ取り組むものと考ええる。

質問 高齢者が入院・入所することになり、ペットが取り残されてしまう等の相談が増えている。平成29年の一般質問でも高齢者と伴侶動物について質問したが、その後の状況は。

答 健康・高齢部長 コロナ禍の影響でこれまで2回ほど、ケアマネジャー研修で相談先として動物愛護指導センターを案内した。今後も研修会等の機会に、高齢者へ案内してもらえよう周知する。



TNR後の飼い主のいない猫

インフルエンザ予防接種
日本共産党 神子 そよ子

質問 市で小児の接種への費用助成を。

答 保健所理事 蔓延予防を肯定する検証結果等が国から示されていないため公費助成対象に該当しないと判断している。

医療機関の空白地域

質問 医療機関が少ない地域の各種健診は出張健診として出向くべきでは。

答 保健所理事 受診者の利便性に優れていること等から個別健診としている。

校庭等への屋外AED設置
無所属 今仲 きい子

質問 学校に設置されているAEDは校内設置。閉校時にAEDが必要な際はコンビニ等に取りに行かねばならないが、近隣にコンビニ等がない地域もある。必要な学校から屋外設置は出来ないか。

答 健康・高齢部長 学校開放登録団体の利用状況や先行市の設置及び運用状況等の事例を参考に継続して検討していく。

医療センターの医療健全化
架け橋 大矢 敏子

質問 建築物や医療設備の老朽化について、市民の命を守る施設と医療設備は健全に維持管理が出来ているか。

答 副病院局長 現病院の機能維持のため、医療機器の保守点検を適宜行い診療業務に支障がない様努めている。開院から39年が経過し、24時間体制の3次救急医療機能を維持しつつ老朽化した施設設

備を全面改修するのは困難な状況。一人でも多くの方に安心・安全な医療を提供するため一日も早い建替が必要・必須。



開院当初の医療センターの外観

医療センター独自の直通バス
市民民主連合 つまがり 俊明

質問 医療センターのアクセスについて市民要望が多い。病院によっては直通定時運行の送迎バスがあり、そういったものを考える時期ではないか。

答 副病院局長 新病院移転に伴う路線バスの乗り入れについては現在バス会社と協議中であり、現時点では独自の送迎バスの運行は考えていない。

シルバーパス制度の実施を
市民民主連合 斉藤 誠

質問 東京都の取り組みを参考に、高齢

者の外出促進のため、市長が近隣市町村長と連携し、千葉県知事に対して県全域でシルバーパス制度を実施するように要請すべきと考えるが、見解は。

答 健康・高齢部長 要望することについて、まずは他自治体の外出支援への考え方などを確認したい。



東京都シルバーパスの見本(発行:一般社団法人 東京バス協会)

障がい児などへの支援が必要
市民民主連合 朝倉 幹晴

質問 多数の父母より、直接、またはLINEグループで、市や保育園に関する①電話窓口対応②保健師の対応③先輩父母と会う機会④体験保育⑤発達支援制度⑥医療的ケア児の総合相談窓口について意見をいただいた。どう受け止めるか。

答 健康福祉局長 真摯に受け止め、関

係課で共有し、日頃の対応を点検したい。

年内に接種できる体制整備を
市民民主連合 浦田 秀夫

質問 オミクロン株対応ワクチンを令和4年内に接種できるよう、集団接種会場の箇所や接種枠を大幅に増やすなど、抜本的な追加体制が必要ではないか。

答 保健所理事 過去に集団接種会場で使用した施設の活用など、既存の接種体制を見直すことで予約枠の拡大を図れることが可能か、現在検討している。

環境

供養の多様化にかなう形態を
公明党 鈴木 心一

質問 霊園整備では、地域の理解を得るために交通量調査は必須。またニーズからも、お骨を預かり合祀できる合葬施設を早期に建設する必要があると思うが。

答 環境部長 暮しまいが加速する等ニーズの変化から、整備計画を見直す必要がある。永続的な霊園運営のため、墓地の循環システムの構築や、合葬墓を考慮した期限付き区画墓地の検討が必要。

船橋駅北口市民トイレ
飛翔 米原 まさと

質問 船橋駅北口市民トイレ洗面台の水栓の流れる時間が短い。改善すべき。

答 環境部長 改善が必要と判断した業者に点検及び部品交換を手配している。

質問 いたずら対策として出入口に防

犯カメラを設置することはできないか。

答 環境部長 北口周辺全体での追加設置の必要性を検討する必要がある。

プラスチックごみを資源化へ
日本共産党 松崎 さち

質問 2020年度、75・7%の市町村は可燃ごみとプラスチックごみを分別回収している。本市も直ちに実施を。



プラスチックごみのイメージ

経済・産業

商店街街路灯の維持管理補助
無所属 はまの 太郎

質問 現行の補助率の妥当性は。

答 経済部長 商店会会員の高齢化等で、現行の補助率でも負担との声がある。街路灯の管理のあり方を含めて検討が必要。

NHK訪問員等に関する相談
無所属 小川 友樹

質問 本市の消費生活センターへのNHKに関する相談は、令和元年度で35件あったことだが、令和3年度には何件の相談があったのか。また相談内容は。

答 経済部長 令和3年度は6件で、相談内容は、衛星放送は観ていないので契約をしたくないなど、契約に関するものが多くなっている。

ブランド農産物の保護
市民民主連合 川井 洋基

質問 伝統ある「船橋にんじん」を守るため、どう対策や後継者を育成するか。

答 経済部長 関係機関・団体との連携や、農業センターの機能の活用等を図る。
質問 船橋市援農クラブは農業者の支援で重要な役割を担っている。支援策は。

答 経済部長 活動し易い環境作りに向け、活動内容に沿った支援を検討したい。

エネルギー価格高騰への対応
市民民主連合 三橋 さぶろう

質問 国内産の天然ガスの活用が期待されているが活用する考えはないのか。また、各機関や大学等と協力して鉱業権活用に向けた調査研究を行うべき。見解は。

答 経済部長 現在は汲み上げを停止しているが、関係機関と情報共有を図りながら注視していきたい。

から注視していきたい。

ロケ地めぐりツアー
公明党 松橋 浩嗣

質問 ツアーの事業化へむけての課題、見通しをどのように考えているのか。

答 経済部長 一般公開していない施設については、十分に調整を行い受入れ態勢を整えることが求められる。採算性のある価格設定にも課題があると考ええる。他にもツアー参加者がリピーターになるための仕掛けづくりも必要となるため、関係団体と連携し、検討していきたい。

創業初期の支援
飛翔 佐藤 つぐみ

質問 起業後の人材確保や事業拡大の支援に市としてどう取り組んでいるか。

答 経済部長 資金的な支援として市融資制度を事業拡大においても活用いただいている。また、人材確保については国や県の就労支援機関として、ハローワークやジョブカフェちばがあり、採用や人材定着に対する支援がある。

質問 市が直接支援をする形もあるが、企業家同士のコミュニティを通して支援をする間接型支援も存在する。どのように考えているか。

答 経済部長 助成制度やセミナー開催など事業者には有用な情報を事業者情報メールとして配信しており、交流会といった事業者同士の交流につながるものも含まれている。今後多くの事業者に幅広い情報を届けていく。

JR南船橋駅周辺の観光資源
市議会 滝口 一馬

質問 リニューアル工事中の船橋競馬場からの分配金が、船橋市の歳入として令和3年度は約2億円計上された。この先の観光や賑わいの創出に向け、市の収入確保のためにも支援すべき。見解は。

答 経済部長 船橋競馬場のほか、南船橋駅周辺は観光資源として重要。まちの魅力として積極的な情報発信に努める。

商業振興
架け橋 大矢 敏子

質問 本来、地域活性化に寄与するイベントは、地域や団体が自主的な運営を行うべきと考えるが、市の見解は。

答 経済部長 地域の団体が財政面、人的面から自立し、主体的に運営する事が望ましいと認識している。

田まちづくり

アンデルセン公園
船橋政経懇話会 浅野 賢也

質問 星王子の観察、ナイトツアー、イルミネーション等、園内で開催できないか。

答 都市整備部長 若い世代の集客方法を検討し幅広く来園頂けるよう努める。

都市計画マスタープラン
船橋政経懇話会 島田 たいぞう

質問 自然共生社会を目指すべきでは。

答 西水副市長 自然共生社会実現に向け進める事が重要。しっかり取組みたい。

水路護岸
船橋政経懇話会 杉川 浩

質問 日の出や栄町の水路護岸の整備が進まない。今の状況に対処する専門のセクションが必要と考えるが、市の全体的な方向性を伺う。

答 建設局長 市有護岸の老朽化が進んでいる可能性も考えられることから、今後、関係部署と連携しながら、対応を検討して参りたいと考えている。



日の出1丁目荷揚げ場の倒壊現場(R4年11月撮影 11月19日復旧済)

自転車走行空間の管理
船橋政経懇話会 鈴木 和美

質問 適切な管理についての見解は。

答 道路部長 車道と歩道の境で繁茂する雑草は、安全・安心に通行できるようにパトロールによるメンテナンスを行う。



木戸川散策路のベンチの増設
無所属 ほんまの 太郎

質問 木戸川散策路のベンチの増設は、
答 下水道部長 前向きに検討する。



自動運転バス
公明党 木村 修

質問 茨城県境町のような自動運転バ
スは本市でも有効と思うがどうか。
答 道路部長 本市が導入する場合の課
題や環境整備を引き続き検討したい。



私道等の舗装助成制度改正を
公明党 石崎 幸雄

質問 所有者不明土地問題が全国で顕
在化する中、法務省研究会は所有者過半数
の同意で私道補修工事を行うことができ
るとしたガイドラインを公表した。市の私
道等の舗装補助制度は申請条件に関係土
地所有者全員の合意があるが、条件を所有
者過半数で可とするよう改正を。
答 下水道部長 制度改正が必要になっ
た場合には、速やかに対応したい。



道路整備プログラム
公明党 松崎 裕次

質問 歩道整備を重点的に行つべき。
答 道路部長 歩道整備は継続的な課題。
計画性をもって継続的に行つていく。



JR西船橋駅周辺のまちづくり
市政会 日色 健人

質問 令和4年4月より、JR西船橋駅
南口からJR市川駅南口を結ぶ路線バスの
運行が開始されたが、肝心のバス停が駅出

口から離れており、十分に活用されてい
ない。事業者と意見交換を行い、市民の利
便性向上のためにアイデアを出すべき
ではないか。
答 道路部長 バス事業者と協力しなが
ら案内表示の設置などに取り組んでいく。

質問 JR西船橋駅南口を中心とした総
武線以南の地域は人口が増加しているが、
公共施設が少なく、ロータリーも公民館も
ない。改めてこの地域の課題について、地
域住民の声を聞くなどして整備すべき。
答 都市計画部長 次期都市計画マス
タープランの策定にあたり、市民意識調
査など、市民の皆さんのご意見を伺い、ま
ちづくりの目標や課題等に反映している。

教育・文化



不登校特例校
市民民主連合 高橋 けんたろう

質問 喫緊の課題である不登校対策の
1つとして、県の協力を仰ぎながら、設置
に向けて前向きに検討すべき。見解は。
答 学校教育部長 設置推進の主体とな
る県や、他市町村の動向を注視しつつ、
先進校の取組み等も含め調査研究したい。
不登校特例校の前に、まずは北東部地区
への新たな適応指導教室設置を進めたい。



「香書」の周知・啓発
市民民主連合 池沢 みちよ

質問 「香書」について周知したか。

答 保健所理事 関係部局に照会し国の
啓発ポスターを学校教育部に85部配布。

質問 学校はどう対応しているか。
答 学校教育部長 洗剤等の香りに苦し
む方がいることをご理解頂く為、各学校
で啓発ポスターやお便り、HP等で周知し
ていると、学校より報告を受けている。

スポーツ健康都市宣言
市民民主連合 岡田 とおる

質問 令和5年に40周年。記念事業は。
答 生涯学習部長 検討したい。

学校部活動の地域移行

質問 地域移行の考え方と進捗を伺う。
答 学校教育部長 運動部活動について
来年度より集中的に検討。令和3年度実
施した教職員意識調査について分析中。

PTAの活動
船橋政経懇話会 浅野 賢也

質問 学校教室の換気の為、窓を開ける
ことが多くなりカーテンが汚れる。洗濯、
フリーニングは、どうしているのか。
答 学校教育部長 学校毎に対応。教職員
やPTAのご厚意で洗濯を行っており、
一律でのフリーニング予算の計上はない。

質問 保護者に洗濯させており、備品で
あるのに予算計上していない。入札等で予
算計上できるのではないか。見解を。
答 学校教育部長 PTAの方に負担を
かけている現状もあるので、保護者に負
担をかけないよう校長会を通じ周知する。



船橋の教育2020前期計画
船橋政経懇話会 島田 たいぞう

質問 社会状況に対応した見直しを。
答 管理部長 国の方向性を踏まえる。



メンタルヘルスリテラシー
公明党 上田 美穂

質問 本年4月の高校学習指導要領の
変更に伴い、精神科医等の専門職の講座を
市立高校の授業に導入してはどうか。
答 学校教育部長 検討したい。



スクールカウンセラー
日本共産党 坂井 洋介

質問 相談したい時にすぐに相談でき
ない体制は改善が必要。常勤化すべき。
答 学校教育部長 校長会とも情報交換
しながら考えていきたい。

学校給食の完全無償化を

質問 第3子以降だけでなく、全ての子
供たちの学校給食費を無償化すべき。
答 学校教育部長 学校給食費の完全無
償化は現状では難しいものと考えている。

不登校支援と「適応指導教室」
日本共産党 松崎 さち

質問 「教育支援センター」に改名を。
答 学校教育部長 他市の状況も確認し
ながら検討を進めていきたい。



公民館使用料
日本共産党 岩井 友子

質問 高齢者の利用に対する減額を。
答 生涯学習部長 高齢者以外のサーク
ルとの公平性等から難しいと考えている。

◎令和5年第1回定例会は、2月14日(火)から3月24日(金)まで開会の予定です